

元気アップ仙台天命塾 320 回 オープンセミナー

澤野大樹 仙台セミナー第十八章

『浮上するシリウスと本物の縄文スピリット』

【講演へのメッセージ】

世界がなにやらザワついている。

何がどうして誰がなんでザワついているのかおわかりだろうか？

今は亡きあるプリンセスはパリ 16 区で散った。

その魂は現場の頭上にあるアルマ橋のフラム・ドゥ・ラ・リベルテ(自由の炎)を通じて、

ニューヨークの弁天島にある「本体」に入った。

これこそまさにニューヨークの「瀬織津姫」が起動した瞬間だった。

これが 2013 年 8 月 10 に宮城県「仙台天命塾」にて行った講演会『瀬織津姫と新世界秩序』であり、

2013 年 9 月 7 日に福岡県・警固神社にて行った『女神の魂』の根幹だ。

この時、一体誰がトランプ大統領の登場など想像しただろうか？

「ニューヨーク」とは「新しいイチイの木」という意味。

「イチイの木」は別名「アララギ」であり漢字では「阿良羅木」と書く。

「阿良羅木」とは「古代の聖なる神の宿る木」という意味。

「古代の聖なる神」とは封印された縄文神アラハバキのことである。

つまり、「ニューヨーク」という地名は「新しいアラハバキ」という意味となる。

さらに「アラハバキ」=「瀬織津姫」なのだから、つまりニューヨークとは——、

「新しい瀬織津姫」という意味となる。

そして、2017 年 1 月 20 日、ドナルド・トランプ氏が第 45 代アメリカ合衆国大統領に就任した。

私はトランプ大統領が登場する 4 年前にすでに「ニューヨークから瀬織津姫が現れる」と言っていた。

まさか、このような形で「登場」するとは夢にも思わなかった。

ニューヨークの弁天島にある「本体」は今まさにトランプ大統領に感応している。

トランプ大統領によって浮上した「サイレント・マジョリティ」は縄文スピリットと呼応し機能する。

この予想外の展開に慌てたアノニマスは急遽「QAnon」に対し宣戦布告した。

しかし残念ながら、アノニマスにはその「敵」とやらの正体は見抜けない。

なぜならば、その「敵」とやらは「サイレント・マジョリティ」、つまり「肉眼では見えない」からだ。

サイレント・マジョリティにすべての霊的啓示をもたらしている「Redeemer」も同様に肉眼では見えない。

——さあ、これから日本は、世界は、地球は、宇宙はどうなるのか？

誰も知らない、私も知らないことを、知らないまま私はお話ししなければならない。

今、世界では誰と誰が戦っているのか？

今、世界では国と国ではまったく戦ってはいない。

いくらネットを探しても、いくら検索しても見つからない「ことの真相」をお話ししよう。

(何を話すのかは私も知らない)

ぜひみなさん、お誘いあわせてご参加ください。お待ちしております。

澤野 大樹

澤野大樹（さわの・たいじゅ）さんのご紹介 1971年東京生まれ

INTUITION <http://www.intuition.jp/>

日本大学芸術学部映画学科卒業。たま出版、たまメンタルビジネス研究所にて、日本のスピリチュアル界の草分け的存在であった瓜谷侑広氏の下で研鑽を積む。

独立し、1997年より独自の哲学的視点を綴った『情報誌 INTUITION』の発行が始まる。以来、19年間経った今でもその執筆は続いている。

この『情報誌INTUITION』の執筆が、私の活動の基礎中の基礎であり、ここから様々な企画などに派生していくことになる。たま出版時代から、成功法則、思考現実化法、サブリミナル、マインドコントロール、玄米菜食、魔術、超能力開発、ヒーリング、占い、瞑想、自己催眠術、パワースポット、秘密結社、陰謀論など、ありとあらゆることを体験し、そのことを踏まえた上で書かれる『情報誌INTUITION』は、客観的で多次的という非常に稀有な形態を持っている。

執筆している本人に、「これから何を書くのか？」ということに対する明確な意識は存在せず、執筆しながら本人が一番驚き、感動し、喜ぶというこれまた稀有な創作過程となっている。それゆえに、完成された情報誌は、もはや「この世のものではない」と言われている。

通常想定される「情報誌」というものとはまったく違い、筆者は、この情報誌の執筆を、ひとつのストーリーを紡ぎ描く手段であると捉えている節がある。いきなり出会っての初見では何が書いてあるのかわからない。しかし、じっくり何度も読んでいくうちに、後になってからジワジワと効いてくるという、不思議な感覚を呼び覚ます珍しい情報誌となっている。

そんな筆者だが、たまに勉強会や講演会なども行っている。講演は、すべての文言が一字一句逃さずに、講演直前に活字化され、講演原稿として用意される。講演と同時に100%完璧な活字版も完成しているところが大きな特徴である。これまでの講演会は、すべて100%活字で保存されている。

また、このインターネット全盛期の現代において、『情報誌INTUITION』は、A4用紙による紙媒体による発行だ。なぜならば、現代においても、国家間の取り決めや条約の調印式は必ず紙の書面に万年筆であるように、歴史に残るものを創造する場合は、紙に記す必要があると考えているからだ。紙ならば1000年経っても残るからだ。『情報誌 INTUITION』をぜひご購入ください。

著書「瀬織津姫システムと知的存在MANAKAが近現代史と多次元世界のタブーを明かす」文芸社

- ・日 時： 2018年9月16日(日) 15時半～18時頃 (開場 15時)
- ・会 場： あわの里 天命舎 仙台市青葉区国分町3-9-32 仙台 ATOWAビル5階
022-399-7674
- ・参加費： 5000円 (仙台テンメイ会員以外&当日参加 5500円)
参加費は当日支払下さい。
- ・定 員： 20名
- ・懇親会： 講演終了後、澤野さんを囲んで懇親会を開催します。希望の方は申込下さい。
- ・申込み： 参加申込書に記入し、FAX、電話、Emailで申込み下さい。
- ・問合せ： 仙台天命塾 大久保 TEL/FAX 022-279-1024 090-8786-7300
E-mail atowa999@gmail.com
仙台天命塾 HP <http://genkiup.net/>

仙台天命塾 第320回オープンセミナー 参加申込書
FAX 022-279-1024

講師 澤野 大樹さん
2018年9月16日(日)

氏名		会員	TEL	
E-mail			FAX	
住所	〒			懇親会参加